

- カラー特集 平成20年度後期日本リーグ大阪大会……【2】
インタビュー 若宮三紗子(立命館大学)……【4】
師弟インタビュー 平屋恵美子、坪井勇磨(平屋TTC)……【6】
アジアNo.1 イ・サンズ(ニッタク契約選手・韓国)……【8】

- グラビア特集 平成20年度後期日本リーグ大阪大会……【10】
速報 平成20年度全日本選手権大会(カデットの部)……【13】
国際大会 09 ITTFジュニアサーキットファイナル……【14】
この人のこの言葉 藤井基男(卓球愛好家)……【16】
新連載 夢に向かった散歩道 近藤欽司(元日本代表女子監督)……【18】
練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……【20】
中学生の指導 多田進(親愛ムーサスクール代表)……【22】
日本で最初の卓球技術書 倉木常夫(元筑波大学教授)……【24】
ラージボール大会 第3回日刊スポーツ・ニッタクカ杯ラージボール大会……【37】
写真で見るアープでラージボール 解説 片野賢二……【38】
大会報道 全日本選手権大会(マスターズの部)……【42】
ラージボール大会 スポーツレクリエーション、ねんりんピック……【43】
ラージボールイベント 温泉大会やみぞ杯 橋木ラージボール祭……【44、45】
インタビュー 濱川明史(近畿大学)……【49】
訪問レポート 和田TTC(岐阜県)……【54】

- 第5チャンネル……【26】
ピンポン東西南北……【28】
各地レポート……【29】
ラージボール大会……【46】
みんなのコーナー……【48】

- 編集室……【48】
記事広告レナノスブライト……【50】
記事広告スペシャリスト響……【52】
ニッタク講習会……【56】

Message

11月25日(火)、26日(水)の両日、東京体育館において「第3回日刊スポーツ・ニッタクカ杯ラージボール大会」が開催され、2日間で1,050名の方が参加をしてくれた。

今年の3月に韓国・富川市において「第1回韓国・日本ラージボール大会」が開催され、日本から100名の方が参加。その返礼として、今回、韓国から姜(カン)団長を含め、14名の方が参加をしてくれた。ご存知のように今、韓国はウォン安。夏頃と比較し、価値が半分。負担が倍となったが、それでも来日してくれた。

来年、「第2回韓国・日本ラージボール大会」がプサンに近い、ナムヘで3月21日(土)、22日(日)の日程で開催される。

話は戻るが、締め切り近くになって、チーム編成の都合上、各チームのリーダーの

方に参加のお願いをした。皆さん快く引き受けてくれたことに、主催者の1人として、心よりお礼申し上げます。

話は変わって、11月30日(日)、埼玉・所沢市民体育館(サブアリーナ)において、「第3回アープ卓球祭」が行われた。本誌「もっと素敵に卓球」の著者である山中教子さんとスタッフの人たちが主催し、全国から170名の人たちが参加した。

講習会、ワンポイントレッスン、ダブルスの交流戦と卓球がメインとなったが、昼食後に行われたプロによる「フルーツとギターのコンサート」は絶賛の嵐、また、そのあとの出し物となった「詩の朗読」は、山中さんならではの演出をみせ、会場を感動の涙でうずめた。(片野)



表紙
日本リーグ優勝の
協和発酵キリン

撮影・温 哲亮